

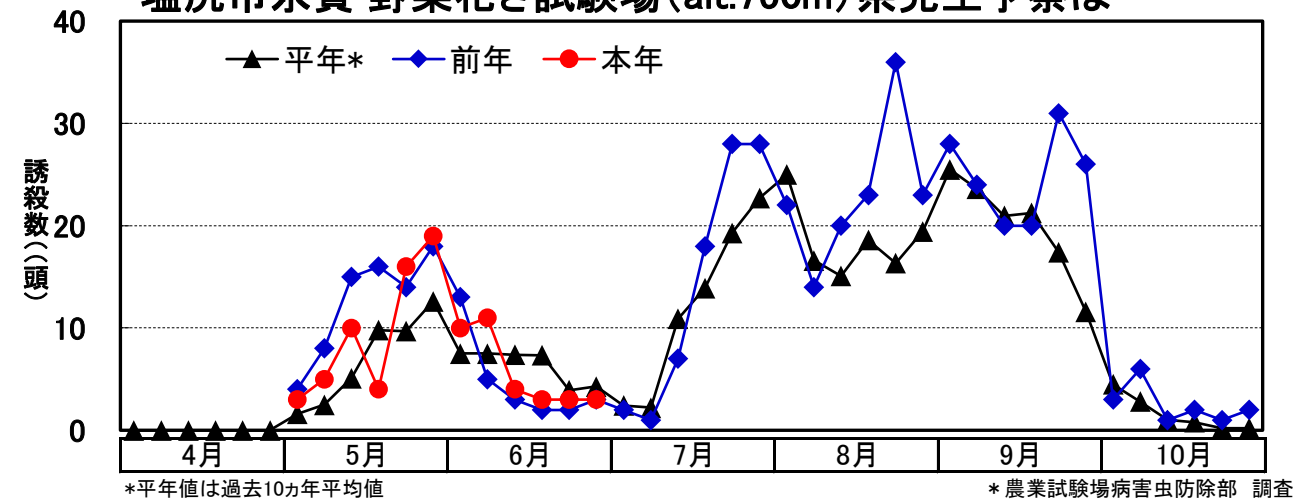
令和7年フェロモントラップによるヨトウガ類誘殺消長

農業農村支援センター、試験場で実施したフェロモントラップによるヨトウガ類誘殺消長調査の結果です。
(農業農村支援センター調査データは7日間隔で調査したものを5日間隔に補正してあります。)

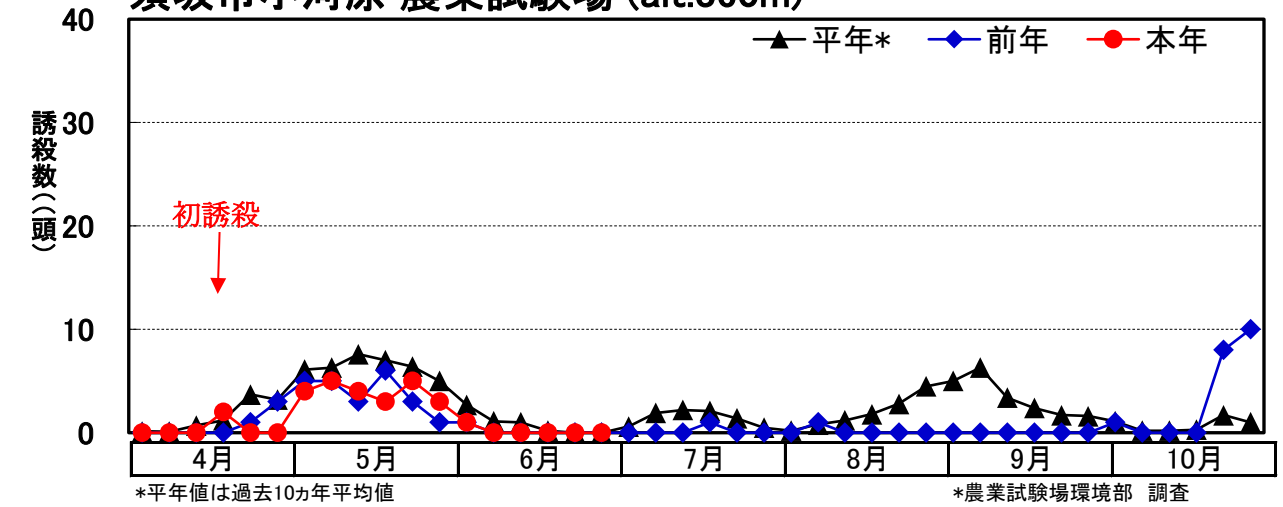
◎ヨトウガ 【コメント】

- ・塩尻市では、調査開始の5月第1半旬から誘殺され、5月の誘殺頭数は平年と比べやや多かったが、6月中下旬は平年よりやや少なかった。
- ・須坂市では、4月第4半旬に初誘殺された。5月～6月の誘殺頭数はほぼ平年並であった。
- ・茅野市では、調査開始の5月第2半旬から誘殺され、5月の前半は平年と比べやや多かったが、5月後半～6月は、平年と比べやや少なかった。
- ・原村では、調査開始の5月第2半旬から誘殺され、5月第5半旬～6月第2半旬はやや少なかったが、6月中旬以降、平年並に推移している。
- ・南箕輪村では、調査開始の5月第1半旬から誘殺され、5月の誘殺頭数は、過去5か年の平均値と比べ多かったが、6月は平年と比べやや少なかった。

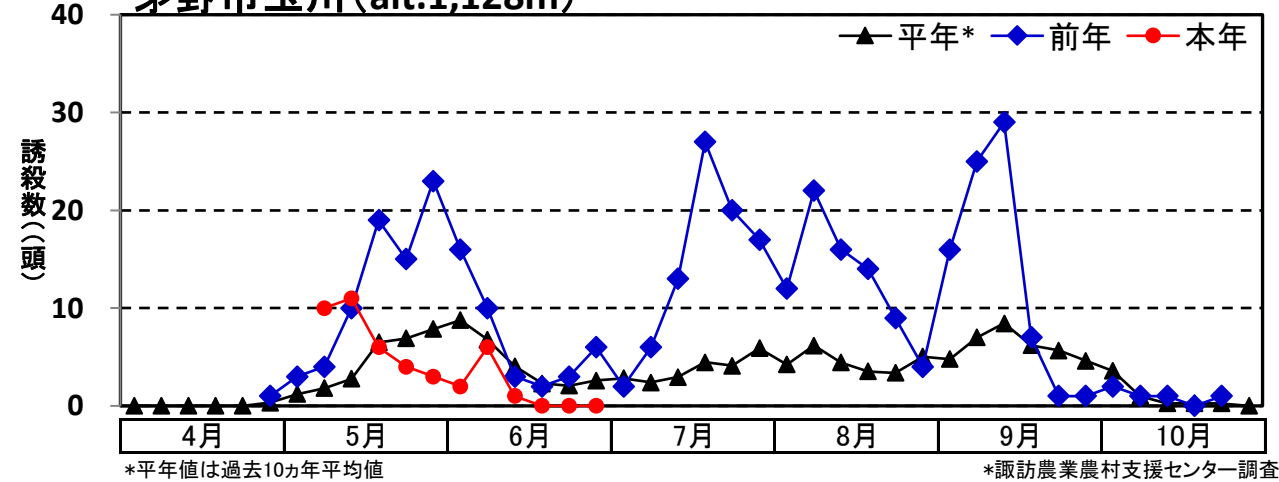
塩尻市宗賀 野菜花き試験場(alt.750m)県発生予察ほ



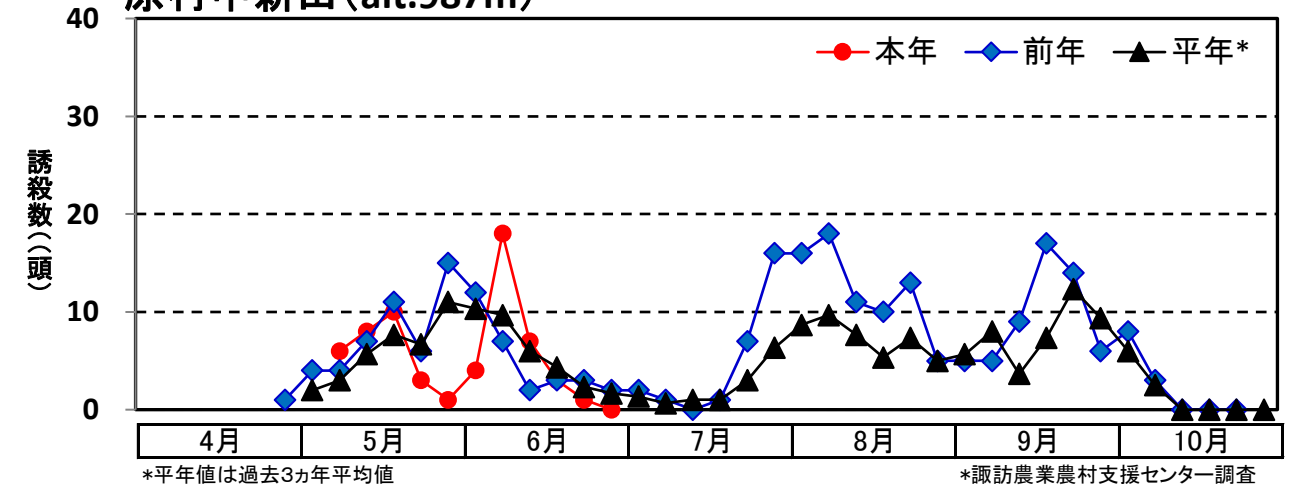
須坂市小河原 農業試験場 (alt.360m)



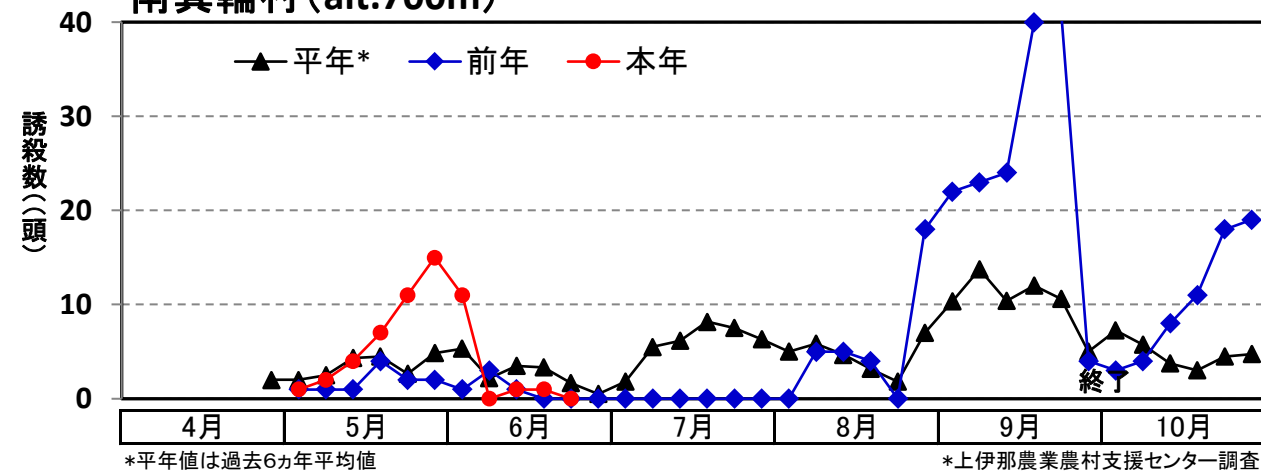
茅野市玉川(alt.1,128m)



原村中新田(alt.987m)



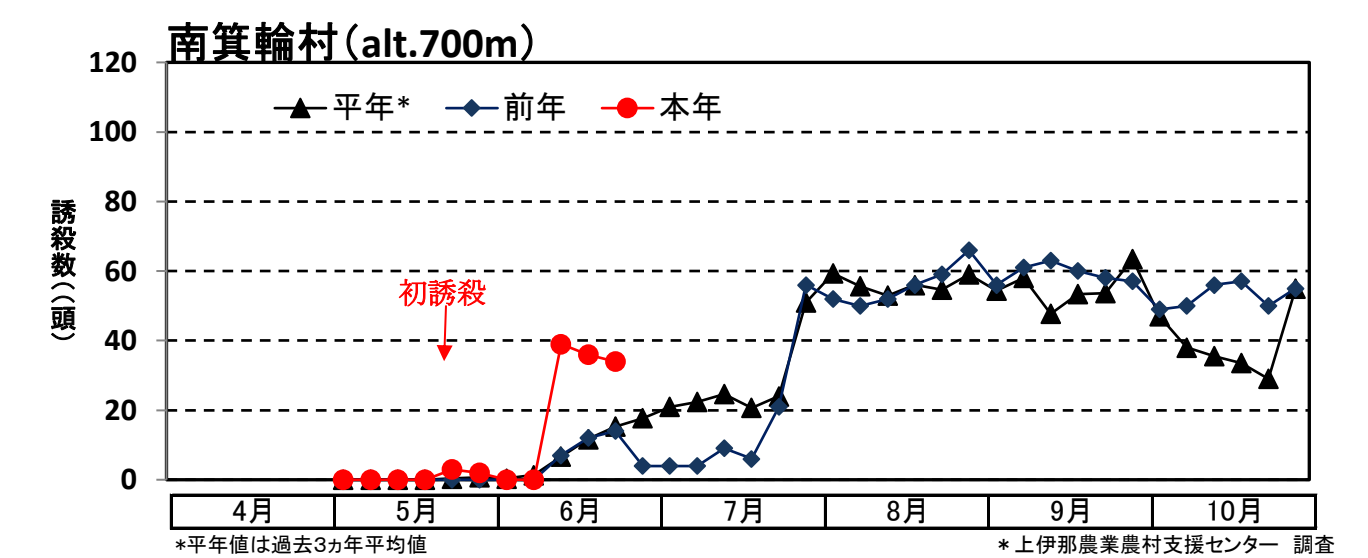
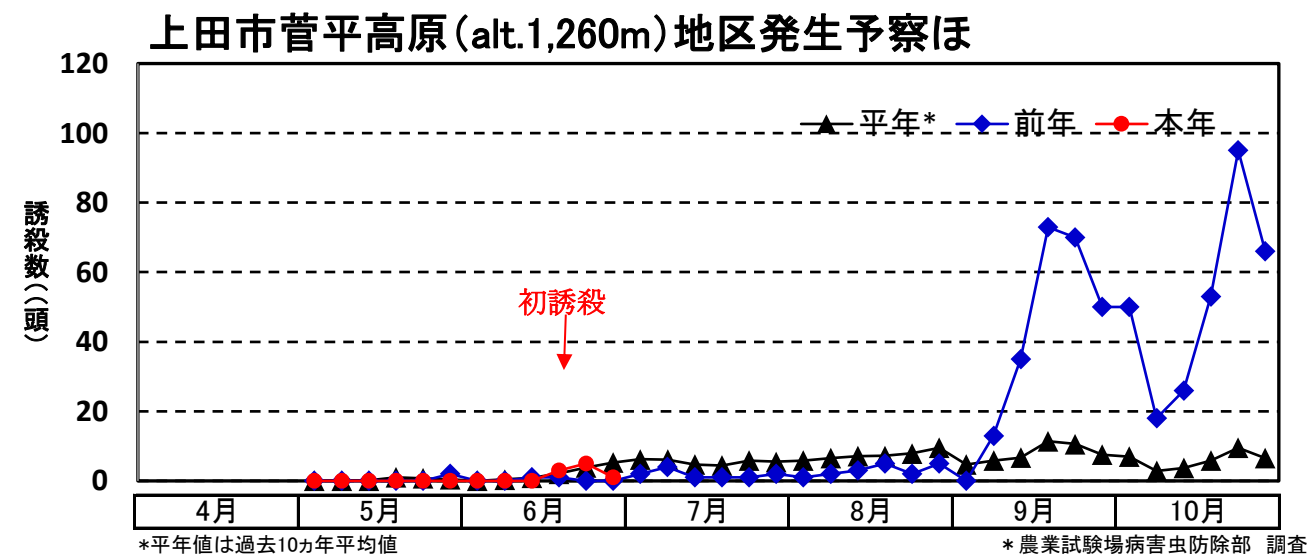
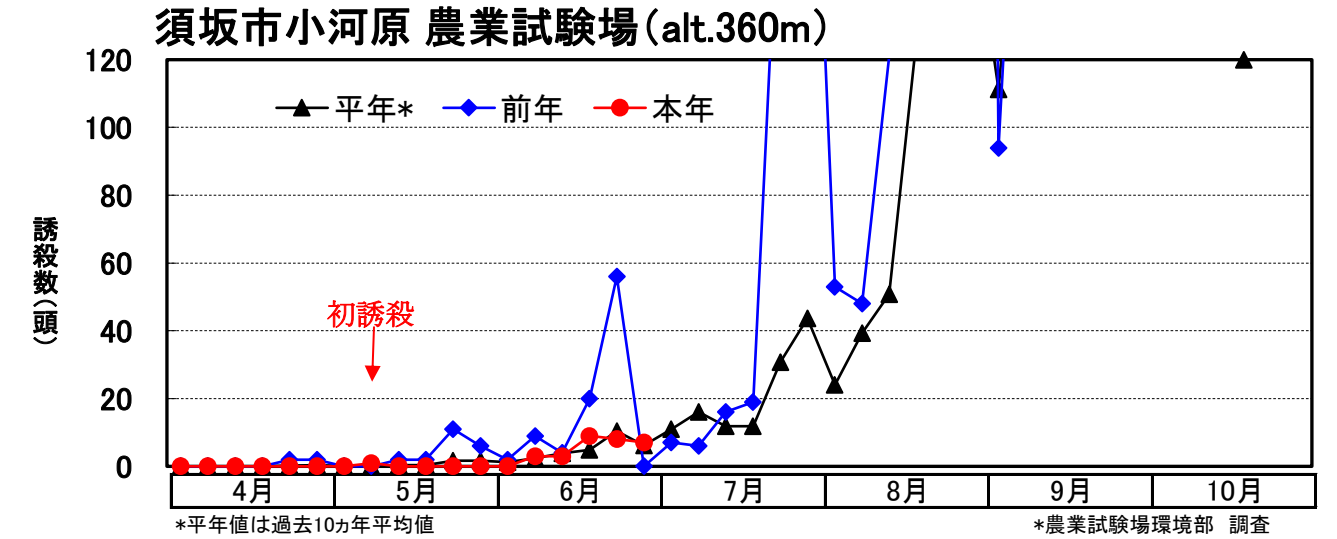
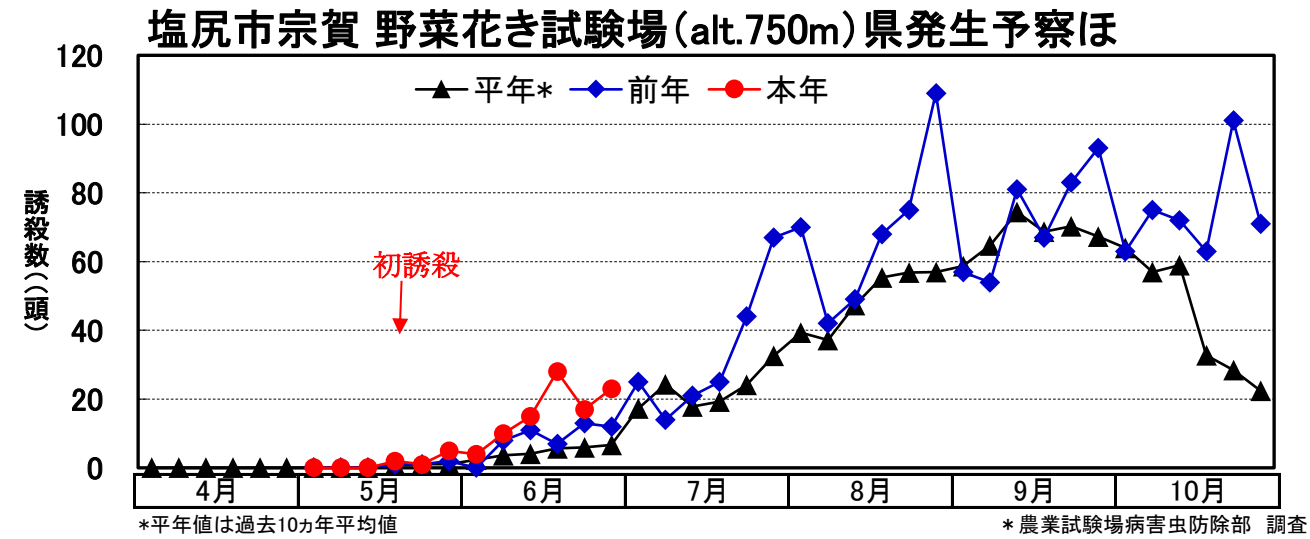
南箕輪村(alt.700m)



◎ハスモンヨトウ

【コメント】

- ・塩尻市では、ほぼ平年並の5月第4半旬に初誘殺され、6月第2半旬から誘殺頭数は徐々に増加し、6月の誘殺頭数は、平年と比べ多かった。
- ・須坂市では、平年と比べやや早く、昨年と比べ3半旬遅い、5月第2半旬に初誘殺され、6月第6半旬現在、平年並の誘殺頭数で推移している。
- ・上田市菅平高原では、平年と比べやや遅い、6月第4半旬に初誘殺され、6月第6半旬現在、平年並の誘殺頭数で推移している。
- ・南箕輪村では、5月第5半旬に初誘殺され、6月第3半旬に急増し、6月第4、第5半旬は過去3年間の平年値の約2～3倍の誘殺頭数であった。



◎シロイチモジヨトウ

【コメント】

- ・塩尻市宗賀(野菜花き試験場)では、平年と比べやや遅い5月第6半旬に初誘殺され、6月の誘殺頭数は平年と比べ多かったかなり多かった。
- ・長野市上ヶ屋では、平年と比べやや遅い6月第3半旬に初誘殺され、6月第6半旬現在、誘殺頭数は平年並に推移している。

